

は し が き

この記録は、平成10年7月12日執行の第18回参議院議員通常選挙及び平成9年1月から平成10年12月までに執行された市町村長、議会議員選挙の結果を収録したものです。

第18回参議院議員通常選挙は、国政選挙、地方選挙を問わず、投票率の低下傾向が続く中で、有権者がより投票しやすい環境を整えるために、投票時間の2時間延長や不在者投票事由の緩和等を内容とする公職選挙法の一部改正が行われ、新しい制度のもとでの初の本格的な国政選挙として注目されました。

今回の投票率は、公職選挙法の改正の効果や、あまりに低下した投票率に対する有権者の投票意識が高まってきたこと、報道機関等による選挙啓発の効果等により、全国平均で58.84%、福岡県平均55.83%と、前回は大きく上回る結果となり、投票率の低下傾向に一応の歯止めをかけることができましたが、今後ともより一層の政治参加の呼びかけを行っていかねばなりません。

最後に、第18回参議院議員通常選挙は、管理執行面からいえば公選法改正等の周知や開票の迅速化等困難な課題が課され、特に、市区町村の選挙管理委員会の方々のご苦勞はひとかたならないものがあつたものと思われませんが、今回の選挙が大きな問題もなく無事終了したのは、各市区町村選挙管理委員会をはじめ関係各位の多大なご協力の賜と深く感謝する次第であります。

この記録を関係各方面でご活用いただければ幸いに存じます。

平成10年12月

福岡県選挙管理委員会

委員長 田 辺 俊 明